



ぼんだ・ぞう・きいんぐみだよ

きらら保育園 令和5年2月1日発行



園内は子どもたちの元気な声と笑い声に溢れ、不思議と寒さを忘れてしまいます。冬の遊びや楽しみを見つけながら、今月も元気に過ごしたいと思います。

先日は発表会を見に来てくださりありがとうございました。自分たちで配役を決め、内容も「こんな風にしよう、あんな風にしよう」と話し合って決めました。お家の人に見てもらいたいと、練習も頑張りました。皆役になりきって頑張ったと思います。

今年度も残り少なくなりましたが、まだ節分や、ひな祭りなどの行事もあります。雪が降れば雪遊びも楽しみたいと思っています。子どもたちと沢山楽しんで沢山の事を経験していけたらと思います。



⊗ サッカー教室楽しかったよ ⊗

久しぶりにこどものいえ保育園のお友だちや、すこやか保育園のお友だちと一緒にサッカー教室を行いました。最初は準備運動でホール中を走り、体があたたまったらボールを使って上に投げてキャッチの練習をしました。次はドリブルの練習で、ゆっくりボールを蹴りながら歩いたり走ったりしました。そして最後に試合です。最初は「できな〜い」と言っていた子どもたちも、試合になると走って走ってボールを追いかけ、ゴールめがけて頑張っていました。ゴールが決まると大喜びの子どもたちでした。



鏡開き

最初に鏡開きの由来を聞いてから、一人ずつ木槌を持ってお餅を開きました。先生から教えてもらったように、上手に木槌を使っていました。その後お正月あそびをし、福笑い、こま回し、トントン相撲を楽しみました。福笑いでは目隠しをして目、眉毛、鼻、口を置くので、お友だちの「上！下！」の声で置いてもらったところに置けず、出来上がった顔を見て大笑いしていました。普段できない遊びが経験でき、とっても楽しそうでした。



節分鬼の制作

節分の時の鬼のお面と、豆入れの制作をしました。自分のイメージする鬼を自由に画用紙にクレヨンで書いたり、絵の具で描いたりしました。ピンク鬼や虹のように色を塗った鬼、顔も様々な鬼の顔が書けました。鬼の髪は毛糸にして貼り付けました。豆入れはヨーグルトの空き箱に、絵の具でぼかし絵にした紙をはりました。このお面をかぶって節分には泣き虫鬼や、怒りんぼ鬼などの鬼をやっつけたいと思います。

